

「家庭紙の消費状況」についての自由意見

< 環境対策 > 141 件

- 富士市は製紙工場が多いので、臭い(と言われる)。何とかしてほしい。(79)
- 企業への規制、指導をもっと強化してほしい。(12)
- 環境対策の一層の実現を希望します。(10)
- 富士市がかつて公害で大変苦労したことや、ヘドロの問題を克服してきたことを子どもたちに理解させたいと思います。(6)
- 川や海の水、空気をきれいにしてほしい。(5)
- パルプの世界最大の浪費国である日本は、環境破壊に対してもっと努力すべきと思っています。製紙会社各社に森林の再生や代替材料の開発にもっと真剣に取り組むよう指導していただきたい。(4)
- においがひどかったが改善された。(3)
- 紙の街だけあって、他県の人に比べると紙をむだに使っているように思われる。もっと資源を大切に作るPRをする必要がある。(3)
- 一人一人が紙を大切に使うようにして、むだなく利用できるよう、資源を大切に思った方がよい。(2)
- 製紙汚水が時々河川に流れています。パトロールを願いたい。(2)
- 紙の節約、森林保護を前面に出したい。もう、使い放題使う時代は終わった。
- 「富士はぜんそくの子供が多い」と言われているので不安だ。
- 3年前からぜんそくになり常に医師の薬をいただいております。これ以上紙の増産はしない方がよろしいと考えます。
- 紙(製紙会社)は環境破壊の代表と誤解されている面が多い。
- 『紙の街・富士市』『産業の街・富士市』は今もって環境ISO取得がなされていない(県下各市が取得し推進している中)のはどうしたのか。理由はともあれ、市の環境行政上、またイメージ的にも非常に好ましくないと富士市民として思う。
- 市内の環境見直し(自然環境も日本NO.1を目標に)。紙の製品は多いのですが、公害の煙も県内NO.1で出しています。きれいな空気の良い富士市、住みよい生活が実現できるように努力して頑張ってもらいたい。
- 数日前、テレビで富士市のCO₂の排出量が県内一であることを知りました。紙の生産量が多いということは誇れることであると同時に、さまざまな問題も抱えているということを市民は認識すべきだと思います。
- 生産量、資源や環境とともに、本当にクリーンな工場地帯、そして紙というものを大切に上手に使う市民であることを誇れるような市民教育(特に小さな子どもたちからできるように)を、市政の専門の方々には希望したいし、自分たちも実行したいと思います。
- 煙突がなくても製紙工場が「紙の生産」ができるようなよい方法を検討して、実現してほしい。
- 市街地にある工場を集約して、製紙会社の団地化ができれば理想。
- 『紙の街・富士市』は裏を返せば古紙が全国から集中する街でもあり、ペーパースラッジとしての廃棄物処理及び田子の浦港しゅんせつ土砂処分に多大な負担が市民に課されている。この解決策として、古紙ではなく、再生パルプとしてのみ富士市に流入させるか、古紙流入に対しての税を徴収

する方策を検討したらどうか。

- 富士市のトイレットペーパー産業が“リサイクル産業”であることを強調し、リサイクルの促進・発展につなげていけば、“エコシティ”としてより発展したまちづくりができるのではないかと思います。
- ごみを何でも一緒に捨てているのは富士市だけ。まず簡単な分別から始めるべきでは。
- 富士市民にとって『紙の街』というイメージはあまりよく聞こえない気がします。理由として「におい」「ヘドロ」「煙突」「ダイオキシン」など、環境面で企業が市民に対し不明確であるからだと思います。紙をアピールするならば、市民に同意を求めることがまずは必要な気がします。
- 煙突から出ている煙に害はないのか知りたい。

< P R > 129 件

- 煙突が多くて大気汚染されている感じがあるので、明るいイメージでクリーンな市を P R した方がよい。(14)
- 清潔な紙産業の街をイメージした富士市のロゴマーク、キャラクターでイメージアップを図る必要あり。(12)
- 車、電車、飛行機などから『紙の街・富士市』の看板やモニュメントが見えるようにしたら P R されると思います。(10)
- P R があまり伝わってきていない。広報紙でもっと P R してほしい。(9)
- トイレットペーパーの生産量日本一はもっと P R してよいことだと思います。(9)
- 工場がたくさんあるのはわかっているが、どんな作業をしているのかは全く知らないなので、市民を対象に製紙工場の見学ツアーや、勉強会、イベントをやってみるのもよいと思う。(8)
- 新聞、テレビなどで、富士山や水と関連づけて P R してください。(6)
- 富士市の紙を使った製品、新しい利用方法などをもっと紹介してください。(6)
- テレビやラジオなどの電波でいろいろなことを取り上げていただければと思います。(6)
- 紙の工芸館、美術館、博物館などをつくったらよいのでは。(5)
- 日本一の大きな鶴を紙でつくったりしたらどうか。紙飛行機飛ばし大会なんかもおもしろいと思う。(4)
- J R 富士駅にトイレットペーパーで何かをしたら。(3)
- トイレットペーパーのネーミングを考えたらよいと思う。(3)
- 静岡県といえば、お茶、みかん、うなぎと言われるように、富士市といえば紙と言われるよう全国に広めてほしい。(2)
- 全国の学校に P R して、修学旅行生が静岡を選ぶなら、そのコースに紙工場見学入れる。(2)
- 公園とかで紙のイベントを行って、トイレットペーパーを市民に多く提供してほしいです。(2)
- 煙突の色に工夫するとか、駿河湾を一望できるようなタワーを建てるなどして P R してほしい。(2)
- 見学施設を充実させたりと、子どもたちへの P R を積極的に行うべきである。(2)
- インターネットを使っただけの魅力に欠けている。発想もローカルのである。(2)
- 親子で参加できるイベントなどをたくさん行ってほしい。
- 紙を使った芸術品などによって、世界中に富士ブランドを P R すべきである。
- 中央図書館に紙に関する学術図書を整備する。
- トイレットペーパーの宣伝ばかりだが、大手企業では洋紙、板紙を生産しており、これらの紙の P

Rをもっとしてもらいたい。トイレットペーパーの生産だけしている街ではない。また、昨年の商工フェア(11月に中央公園で実施)も、家庭紙ばかりでおかしいのではないか。大手企業関係に勤務している人は中小より多いはずである。

- 製紙工場の見学と市内の観光名所(わき水の多い根方方面岳鉄など)を組み合わせ、一つの観光ルートができれば県内外に富士市をアピールできないか。
- 紙でつくる防災グッズなどあれば全国的にアピールできるかも。
- 映画やテレビのドラマの撮影を誘致し、PRする(キューポラのある街...みたいな?)。
- 何か新しい商品でも開発できれば、少しは景気回復へつながるのでは。
- 自治体と企業とがもっとかみ合って紙の産業を外にアピールしたらどうですか。紙は今後の技術とともに、さまざまなことに利用され、重要視されると思います。
- 『紙の街』とトイレットペーパーが結びつかない。中小の企業が多いことは理解しているが、加工業のことは意外に知らない面があるのでは。その点についてもPRしたらどうでしょうか。
- 以前、野球チームが都市対抗に出場したときなど、全国にPRできたと思います。スポーツや他のことで全国にPRする方法が必要と思います。
- トイレットペーパーやいろいろな紙を、世界にもっと伝えたらよいと思う。外国では紙質がよくないと聞くので、PRしてみても。
- 生産量が日本一であることより、古紙のリサイクル率が高いことなどをもっとアピールしていくべきだと思う。
- 紙に関連した何かで、富士・吉原商店街を毎日多くの人が集まるにぎやかな街にすることができないでしょうか。
- 紙だけでなく、全職種を同じようにアピールしなければ平等でない。紙関係者(会社)のみが得をする。
- 今の富士市の製紙会社は売ることだけしか考えていないと思う。もっと宣伝していかないといけないと思います。
- 紙の街のPRが必要か...の項目があったが、現在のごみの中に紙類が一番多い。粗大ごみ、生ごみの処理はテレビなどで拝見しているが、『紙の街・富士市』なのに紙のごみ処理PRが少なすぎる。生産者の責任で「紙のごみ」処理方法を各家庭にPRすべきだ。
- 富士市製トイレットペーパーに、富士山の絵を入れたらどうですか。
- 紙の年間出荷額及び従業員数など製紙業が市の産業の主要な位置を占めていることをPRする。
- 広報紙などで各工場の状況などPRしてほしい。
- トイレットペーパーばかりではなく、現在は衛生用品、ティッシュペーパー、化粧落とし紙、台所クリーナーペーパー、トイレクリーナーペーパー、色画用紙、段ボール箱、クラフト用紙など、あらゆる紙製品の製造と幅広く製品化されてきていることをPRすべきであると思います。
- 市町村対抗駅伝のユニフォームに“紙”の文字を格好よく、さりげなく入れてはどうでしょうか。

<販売>76件

- 紙の街だからこそ、安い価格で販売してもらいたい。(22)
- 贈り物として人に渡すととても喜ばれます。土産物などに使えるよう、何か工夫したらよいのではないのでしょうか。(12)
- 小売店、スーパー、コンビニなどで、富士市製の紙をできるだけ扱うようにしてもらいたい。(6)

- なるべく富士のペーパーを買うよう、メーカーがわかりやすいとよいと思います。(5)
- 富士市は紙の街であるのに、他県のトイレットペーパー、ティッシュペーパーなどの方が安いと思う。(5)
- 富士市のトイレットペーパーは安い。(4)
- 富士市生産の紙を使った場合に割引やポイント制度などの特典があると、消費増大が期待できるのでは。(3)
- 富士でしか買えない紙製品をつくり、インターネットで販売したらよいのではないかと思います。(2)
- よく会社で商品化されず、不良品の物は売らずに捨てるというけれど、不良品でも使い捨ての紙はいくらあっても困らないので、そういうものも安価で売ってほしい。(2)
- ある一か所へ行けば、市内の工場ですでにできたものを全部選んで知人に贈ることができればうれしいし、そこへ行けば市内でつくった製品すべてがあって注文もできる場所を考えるべきではないでしょうか。(2)
- 市内で生産しているものしか店頭になければよい。それくらい強要してもよいと思う。(2)
- スーパーなどでも包装せずに箱ごと売って安くするなどしたらどうか。(2)
- 各家庭の注文をとり、配達してくれるようなシステムがあると便利だと思います。高齢化して商店まで出歩けなくなっても、安心して生活できると思います。必需品ですから。
- 富士市民にはトイレットペーパーを無料で配ってほしい。
- くすの木学園などでつくっているトイレットペーパーなどを、例えば公民館、図書館、市役所などで売ってもらいたい(P Rと自分の街の製品に対する意識を高めるため)。
- 再生紙はもっと安くしてほしい。
- 県外に住んでいる友達、親せきなどに富士市のトイレットペーパーを箱で御中元、御歳暮で使いたいと思っていますが、どこで販売しているのでしょうか。
- 市内で生産される紙を販売専門店(組合などの運営)で一般人が求められるなど身近なルートが欲しい。
- 小売りの紙のお店が少なく、いろいろな紙が一般消費者の手に入りにくいと思う。
- 商品を手にする店での購買意欲を刺激される取り組みも必要なのではなからうか。
- スーパーで富士市のトイレットペーパーの安売り大会などを月に1回やれば...

<紙の街> 61 件

- 『紙の街・富士市』としてもっとPRしていただきたいです。(29)
- 紙の街のイメージがない。知られていない。(8)
- PRする必要はないと思う。(5)
- 公害イメージと重なる。できるだけ『紙の街・富士市』でない市になってほしい。(4)
- 富士山のような日本一の製紙の街にしたいですね。(3)
- 『紙の街』というならば、公共のトイレなどに気をつけてほしいです。(3)
- 製紙会社が小さくなったり、合併したりで『紙の街』としてこれからやっていけるのか不安になる。(2)
- 悪臭や騒音を減らすことができれば、もっと胸を張って『紙の街』をPRできると思います。(2)
- 地球に優しい『紙の街』でありたい。

- 紙をつくっているだけの日本一はダメです。紙を使い終わった後のことも考えながら企業に働きかける必要があります。
- 紙の街であることは富士市の住人なら知っているとは思いますが、なぜ紙の街であるのか、いつの時代から紙の街であるのか、詳しいことを知っている富士市民は少ないと思う。『紙の街・富士市』をPRするのであれば、その前に富士市民にもう少し知識を教えた方がよいと思う(特に今の若者たち)。
- 市役所が『紙の街・富士市』をPRするつもりがあるのかははっきりした方がよい。
- 『紙の街・富士市』をPRしなくても、歴史を探る...そんな所をつくるだけでいいのではないか。

<リサイクル・再生紙> 53件

- 地元みんなに、もっと再生紙のトイレットペーパーを使ってほしい。(7)
- 印刷紙、筆記用紙など、もっと再生紙(一部混入も含め)を使うことを奨励した方がよいと思います。(6)
- 毎日利用するトイレットペーパー、ティッシュペーパーなどは再生紙でいいと思います。再生できるものは再生紙で十分です。不便はありません。(5)
- リサイクルできるものはもっとリサイクルすべき。(5)
- トイレットペーパーは明らかに捨てるもので再生が不可能だとわかっているのに、環境問題が盛んに言われている中で、パルプ込みのペーパーがつくられ、高い値段で売られている。つくることがおかしいし、お金を出せば高いペーパーが手に入ることもおかしい。高いトイレットペーパー(パルプ入り)がなければ買いません。(3)
- 『紙の街 = 公害の街』から、『紙の街 = リサイクルの街』としてのPRが必要であると思われるし、リサイクル向上に向けて研究や企業努力などが必要。(3)
- このアンケート用紙は再生紙を利用しているのでしょうか。住民票などの用紙は再生紙を利用して代金を安くするといいのでは。(3)
- トイレットペーパーは再生紙以外買わないような意識を市民の中に根づかせたい。(2)
- 再生紙を使うことのメリットがよくわからず、あまり意識して使っていません。(2)
- 再生紙が見直されている昨今、何回も使われ最終的にトイレットペーパーになるのが理想。(2)
- 紙の街である以上、以前のように古紙、段ボールを回収する業者がいてほしい。(2)
- 100%リサイクルができれば、テレビにも各講演にもPRの効果があり、製紙会社のためにも、住民のためにも、市のためにも末永くプラスになります。(2)
- 牛乳パックの箱など、もう少し集める回数を多くしたい。(2)
- 紙リサイクル事業の推進への補助制度確立。(2)
- 再生紙を普及させるためには、販売店などの店頭活動、販売店によるリサイクル運動がもっともっとできるようなればよいと思います。
- 市での古紙回収を今後も続けてほしい。
- 清水市興津の再生紙工場には、各家庭から古紙などを持って来て、工場内の古紙入れ場の守衛さんの所に行くと、トイレットペーパーをいくつか(1つかもしれない)もらえる仕組みになっています。富士市内の紙工場でもこういう方法を行ってほしいです。また、広く宣伝してほしいです。
- 公共施設などで使用するトイレットペーパーなどは再生紙だけを使うなど、再生紙の推進が必要。
- 新聞紙、段ボールもトイレットペーパーに使えるようにする。

- トイレtpptペーパーは全部を再生紙にしてしまったらどうでしょうか。今からのことを考えたら少々コストが高くてそれがよいのではないのでしょうか。
- 各家庭でのトイレtpptペーパーはエコマーク、グリーンマークを使用するように市の方でも心がけてほしいと思います。

<素材・品質> 33件

- ダブルのトイレtpptペーパーが多いが、シングルのパーパーをふやしてほしい。(5)
- トイレtpptペーパー、BOXティッシュなどは非常に使用量が多く、コンパクトであることを期待します。(2)
- 水に強い、破れない、燃えない、食べられる、透き通るなど、従来の紙の性質の常識を覆すような研究が必要。そして、それらの製品化。無限の可能性あり。紙の家具、洋服、バッグ、靴、建材、その他生活用品全般。(2)
- 香りつきペーパーはとてもほのかな香りがあり、心が和みます。(2)
- 品質のよいものをつくってほしい。(2)
- 市支給の紙おむつについて。現在、我が家では他県製品の市販品を購入して使用しています。...と言いますのも、無料であるメリットよりも、蒸れる・漏れる・余計な洗濯がふえるというデメリットの方が多いからです。『紙の街』を公言するならば、他市の知人にも自慢できるような製品の支給をお願いしたいと思います。(2)
- 柄のかわいいトイレtpptペーパーを使いたい。(2)
- しんなしのトイレtpptペーパーなどが売られていますが、ごみも出ず、とてもいい案だと思います。(2)
- 製品の中に粗悪品が潜入していることがある(穴、しわ、紙しんのゆがみ、破れなど)。品質管理がなお一層必要だと思う。トイレtpptペーパーだからという考えは捨ててもらいたい。(2)
- 特殊な紙製品はほとんどなく、製品開発があまりされているように思われない。
- トイレtpptペーパーなどの表示などもう少しわかりやすく、手にとればすぐわかるようにしてもらえればよいと思います。
- これからは 紙を使った飾り物、 部屋を明るくするのに素人でもできる壁紙張り用製品...そのような品物ができたら楽しいですね。
- リサイクル面のみ重視し、品質の低下している製品(商品)が見受けられる。限度を知り、VP(バージンパルプ)の配合も考慮する必要があります。
- アレルギー性鼻炎患者用のティッシュをぜひつくってほしいです(期間が3~4か月も続き、とても辛いです)。
- 富士市は、トイレtpptペーパーだけではなく段ボールとか板紙をもっと生産した方がよいと思います。
- 旅行などに使用する携帯用下着類の考案を。
- 2枚合わせのトイレtpptペーパーは1枚1枚がバラバラになり使用しづらい。切断がうまくいかない。だから厚物の方がよい。
- アウトドアや外出先のトイレでトイレtpptペーパーがないとき、ついポケットティッシュを使ってしまうますが、ティッシュは水に溶けないもの(このごろは溶ける物もありますが)なので、ポケットティッシュのような携帯用のトイレtpptペーパーがあればいいですね。

- トイレtpaperも多く出回っているが、昔のような普通の平紙のpaperが欲しいときがあります。
- トイレtpaperはもっとむだなく使えるよう品質改善すべきだ。
- 公共の施設などですごく硬くてゴワゴワしたトイレtpaperが置かれていることが多いですが、家庭で使用している100%再生紙のpaperはパルプのものとそれほど変わらないのに、なぜあんなにゴワゴワしているのでしょうか。肌荒れそうでいつも使うのが嫌だと感じています。

<その他> 35件

- 旅先で富士産のトイレtpaperにめぐり会うとうれしくなります。(7)
- PS灰(paperスラッジ)の有効活用の実施をお願いしたい。(2)
- 製紙会社ごとに、どのような紙製品をつくっているか、大まかな紹介コーナーなどを公民館などにおいたらどうでしょうか。時々、尋ねられることがあります。
- どこの工場でどのような紙をつくっているのかまではわかりません。段ボール原紙、トイレtpaper、更紙、コート紙...紙にもいろいろありますよね。どこの会社でどのような紙を製造しているのかがわかれば、もう少し「紙の街・富士市民だよ」と胸を張って言えるのですが...。「あの大きな巻取りは何になるの」「更紙って...」「どうして違う会社の名前の製品をつくっているの」とか不思議なこともたくさんあります。小さな小さな町工場から大きな工場までの製品を一度見てみたいですね。どのような製品になるのか...
- 紙の重要性を知らせるものを街に表示した方がよいのでは。
- 製紙に勤める知人に時々購入してもらったり、製紙会社でケース単位で購入したりしている。地元製紙の記載されている製品が割合少ないと思う。実際には生産していても、製品化されたとき他社名になっているのでしょうか。
- これからはITの進展に伴い、紙を使う機会が少なくなっていくと思われます。紙を使わない工夫についての検討をされたらどうでしょうか。
- 収集の日に新聞だけを選んで持っていく業者(?)の人がいますが、他の雑誌などをひっくり返して目的の物を取り出した後、きちんと片づけていない状態をみると、程度の低い街だと感じます。自分の利益ばかりを求めている姿は、政治に国民は左右されるといいますが、市政が自分たちのことより住民のことを考えていないから(一部違うかもしれませんが)市民も自分勝手になっていくのではないのでしょうか。
- 中小企業の救済策を考えてほしい。
- 私の家のトイレはクリーントイレです。先日知人からいただいたトイレtpaperを使ったところ、紙質が問題なのかよくわかりませんが、詰まってしまって大変心配したことがありました。幸いくみ取りの日まで10日余りだったので、何とかしのぐことができました。製造会社を明記してあっても安心できないこともあるんだなと思いました。
- 富士市内製紙会社へ市民が多く就職するように働きかける。
- 家では新聞紙、広告紙、雑誌、段ボールと分けて古紙の日に出しています。牛乳パックはスーパーなどにためて持って行きます。自分が購入するときは再生紙が目に入れば必ずそれを購入するとか、印刷物でも「これは再生紙を利用しています」と書かれていると資源を大事にしているんだなと思ひます。また、再生紙が一般で市販されているのをあまり見かけたことがありませんが、あるのでしょうか。もっとPRして一般家庭でも簡単に手に入るようになったら、紙に対しての意識も高ま

るのではないのでしょうか。私が子どものころのわらばん紙(消しゴムで消すと破れてしまうような、色は茶色でわらのしんが表面についていたりした)に比べたら再生紙は立派だと思います。

- 昔から富士市は紙の都。それにつれて鉄工場、商店等々栄えてきたのです。人も集まってきたのです。今は寂れて街を歩いていても寂しいです。もう一度にぎやかになるようにしたいですね。
- 各地区で地場産品の特売を行ったらどうですか。市が協力して小中学校の体育館を提供すれば、市外の人(価格などのメリットがあれば)集まってくると思います。いかがでしょうか。
- 地域の運動会、集会などの行事の商品に、なぜ富士の紙を使用しないのか。
- 紙と関係ないかもしれませんが、雨が降るとすごい量のごみ(チップ片)が車にのって汚い。
- これから紙、製紙会社も大変な時代だと思う。いつまでも紙に頼った市政でいいのだろうか。本当に日本一の紙の街を目指すなら、市を挙げての応援が必要ではないか。その方法は...
- 市販のペーパータオルは、パルプ 100%あるいはそれに近い原料が使用されていると思いますが、パルプを少なく、またはゼロ(古紙 100%)のペーパータオル目的のものもあってよいのではないのでしょうか。若干色づけもよいと思います。容器、レンジなどの汚れふきに、いろいろなグレードがあってもよいと思います。いかがでしょうか。
- 街で配られるティッシュも、トイレで使えるものを配るようにしてもらおうと、鼻をふく用やトイレ用など区別して持ち、使い分けができると思う。スーパーや出先でトイレットペーパーがきれいなことが意外と多く困ることがある。トイレに流してはいけないティッシュの素材のことを知らない人も多いかも知れない。
- 製紙会社がどれだけ地域に貢献して、また市民がそれに答えているか。どちら側もアピールが足りないような感じがする。
- 富士山の入り口の街をもっとPRしてほしい。やっぱり富士市は、富士山がシンボルとして輝いている街にしてほしいです。
- 小さい工場の周辺をもっときれいにして、運送などの際、交通に支障を来さないように心がけさせる。トラックドライバーのマナーがとても悪い。
- 製紙会社と地元とのふれあいがほしい。
- 再生紙のよさもあると思いますので、高級志向の消費者の教育を積極的に行ったらと思います。
- バイパスを走っていて富士に入ればらくすると、パルプの山が富士の目印のようにありますが、環境保護が叫ばれているのにイメージが悪いのではないのでしょうか。もっと市側から企業側に、パルプの代用品を使ったりする指導をした方がよいのではないのでしょうか。
- 道路に紙くずが落ちていて、汚い所だと思います。
- 富士市内の道路はどこを通ってもトラックがたくさん走っていて常時混雑しています。そこで大きな流通センターを新設し、トラックの流れを一方向に集中させてしまったらどうでしょうか。そして、中小の紙工業店でもセンターを介して全国発送できるようにする。また、全国の紙卸業者の窓口・紙のデパートとして流通センターが販売展開していけば、富士市の名は少しでも有名になっていくと思いますが。
- 火災も多いし、管理を含め関係者の意識改革も必要ではないか。